

東京大学大学院農学生命科学研究科
生圏システム学専攻（保全生態学研究室） 特任助教 公募

1	職名及び人数	特任助教（特定有期） 1 名
2	採用予定日	令和5年4月1日（予定）
3	任期	令和6年3月31日まで□ 予算の状況、業務の必要性及び勤務成績の評価に基づき令和10年3月31日までを限度として更新する場合があります
4	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
5	所属	大学院農学生命科学研究科 生圏システム学専攻 保全生態学研究室
6	業務内容	1) 生物多様性と社会経済的要因を統合したメタ分析と地域施策の比較検討におけるデータ収集・分析と研究成果の発信 2) 複数の研究対象地域における生物多様性・生態系のローカルガバナンスの再構築に向けた連携への貢献 3) 上記に関連した大学院生の研究指導補助
7	就業時間	専門業務型裁量労働制（1日7時間45分働いたものとみなされます。）
8	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始（12月29日～1月3日） 年次有給休暇、特別休暇、忌引休暇 等
9	給与□	年俸制を適用し、業績・成果手当を含め、 月額 300,000 円以上（経験及び能力による）
10	諸手当	通勤手当（支給要件を満たした場合）
11	社会保険等	文部科学省共済組合、雇用保険（法令の定めるところにより加入）
12	応募資格□	1) 博士号取得者（または採用日までに取得見込の者） 2) 業務に関連した分野（生態学、統計学など）における研究実績を有し、業務遂行に向けた強い意欲をもつこと 3) 研究室員や共同研究者と適切にコミュニケーションをとり、協調して業務を遂行できること
13	提出書類	1) 履歴書（東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。） https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/about/jobs/r01.html 2) 業績・実績リスト（研究・教育・社会貢献に分けること） 3) 主要論文5編以内（PDF） 4) これまでの研究の概要と今後の抱負（A4用紙1枚程度）
14	応募締切	令和5年1月27日（金）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施することがある。 適任者の採用が決まり次第、募集を締め切る。
15	書類送付先及び問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学大学院農学生命科学研究科 生圏システム学専攻（兼担） 担当：吉田丈人 TEL：03-5454-6645 E-mail：ty[at]g.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に置き換えてください） 提出書類は、上記宛先にEメールにて、件名を「応募書類（この括弧内に氏名）」として提出してください。
16	特記事項	1) 試用期間あり（採用日から6ヶ月間）
17	募集者名称	国立大学法人東京大学
18	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙（屋外に喫煙場所あり） 外為法等の定めにより、採用時点で、海外との兼業や、外国政府等からの多額の収入がある場合、研究上の技術の共有が制限され、本学教職員としての職務の達成が困難となる可能性があります。このような場合、兼業等については、本学における研究上の技術の共有に支障のない範囲に留める必要があります。